

～ 架線と作業路・オールラウンド林業 ～
合田 澄男さん（四国中央市）

(有)合田林業 代表取締役 合田澄男
木材伐採搬出業、愛媛県認定林業事業体
1952年生まれ



【経営概況】

設立：平成6年 営業：木材の伐採・搬出・販売及び造林ほか
四国中央市と隣接する地域も含めて、森林伐採・木材搬出などを行っている

【林業を始めたきっかけ】

■自分の持つ技能を生かす —架線と作業路—

ずっと以前は架線による運搬が主流だったものが、急速に架線が少なくなって、現在は作業路による運搬が多くなっていますが、うちは架線、作業路、現地にあわせてどちらでも出来ます。

このどちらでも出来るところが特徴になっています。架線作業者自体が少なくなっていることもありますが、地形の急な宇摩地方で諦めずに長年苦勞してきたおかげで、技術を身につけることが出来たと思っています。

数年前からは世代交代を行う準備も進めていて、28年度もひとり人数を増やしています。これからもずっと地元で林業が続けられればと思っています。

【普段の生活について】

■狩猟の楽しみ

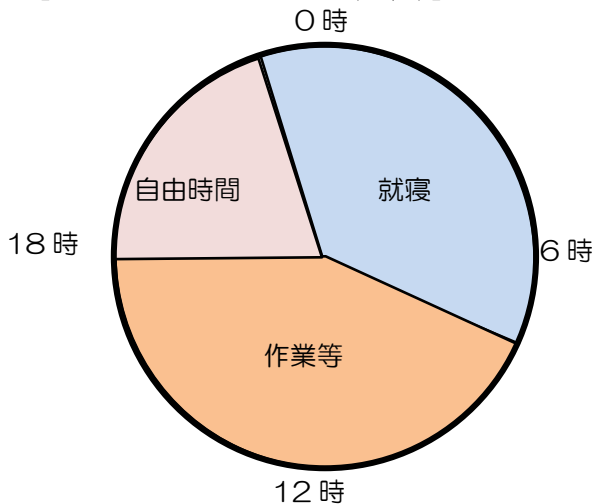
27歳の時、猟銃免許を取りました。

現在は、鳥獣保護員として自分の趣味と共に鳥獣保護の役割も担っていますが、近年はイノシシやシカといった鳥獣による農作物や森林の被害が激増していて、有害鳥獣捕獲にも携わっています。（最近は大業が忙しくて・・・）

狩猟は朝早くから日没まで山野を駆け巡るため、体力増強の日常生活を心がけています。最近は、高齢化などもあって狩猟者が少なくなっていますので、興味のある方は是非チャレンジして下さい。



【一日のライフスタイル（一例）】



【一週間のライフスタイル】

月	火	水	木	金	土	日
【繁忙期も日曜はお休みにしています】						
←————→						
【普段】		作業等			..??..	←————→
【やや暇時期】		作業等			趣味の時間	←————→
←————→						

【これからの夢や目指すもの】

■信頼される林業者を目指して

これまでの経験の積み重ねで、架線でも作業路でも、いろいろな現場で作業ができるような体制が出来ています。多少難しい現場でも、効率的な作業によりより利益の出るよう日々努力を重ね、信頼される林業者を目指していきます。

【ひとことメッセージ】

■地元の森林から採れた木材が地元で売れば

最近、四国中央市で伐採された木材が、直接県外に運ばれることが多くなってきました。長年林業に携わっている身からすると、やっぱり、自分の伐った木材が地元で使われる方がうれしいものです。地元の木材を地元で消費する、「地産地消」が広まるよう、地域一丸で取り組んでいきましょう。

